

地域サポーターの紹介



いなうえやすとみ
稲植保美さん(鶴馬在住)

資料館友の会
ふるさと探訪部会 会長

難波田城資料館 市民学芸員

富士見の良さを伝えたい

定年退職後、地元の歴史を学ぼうと平成12年に「市民学芸員養成講座」を受講し、難波田城公園開園と同時に市民学芸員として活動を始めました。園内ガイドをしていると、来園者から市内の名所を教えてほしいとの声をきっかけに翌年、仲間と「ふるさと探訪の会」を結成し、文献や地図を頼りに地域の文化財や歴史・自然などを調べ始めました。現地調査を続けていくと地元の人にもあまり知られていない文化財や史跡などが数多くあることに気が付かされました。約1年半の調査結果を踏まえ、平成15年から年2回、市内、



ふるさと探訪のようす

近隣地域の歴史、神社・仏閣、石造物などを訪ね歩く「ふるさと探訪」を開催し、昨秋で23回目を迎えました。市内の参加者には「ふるさと再発見」を、市外の方々には「富士見市の良さ」をお伝えしています。最近では、公民館・市民大学主催の歴史散歩、講座や市外団体からの依頼にも協力しています。また、市民大学主催で平成24年から続けている郷土富士見検定の問題づくりにも参加しています。

自分の好きなことをしながら、少しでもお役に立つならばとはじめて14年、参加者からの「富士見市には多くのいいところがあるんですね。これからも期待しています。」の笑顔や励ましの言葉に元気づけられています。

みんなの知りたい、聞きたい Q & A

皆さんから、よくある疑問質問についてお答えします。

Q 広報「ふじみ」に掲載されている写真はもらえるの？

A 市の広報担当で撮影した写真は、秘書広報課広報担当窓口でお渡しできます。写真用紙に印刷してお渡し、またはUSBメモリやCD-Rなど記録用の媒体をお持ちいただければ、データでお渡しすることもできます。



※広報担当職員は、「広報ふじみの腕章」をしてイベントなどの撮影をしていますので、見かけたら撮影にご協力いただけると嬉しいですよ。撮影した写真は、主に広報「ふじみ」、市ホームページ・ツイッター・フェイスブックなどに使用しています。最近では、AR動画などにも使用しています。

Q 市内の案内や公共施設などが掲載されているマップはありますか？

A 主に転入してきた方などに配布している「富士見市ガイドマップ」があります。市役所や各出張所でご希望の方にも配布していますので、ぜひご利用ください。富士見市ガイドマップは両面刷りで、表面は市の概要や見どころなどを掲載しています。裏面は市内全域のマップになっていて、市内の公共施設などが掲載されています。

Q 市内でサークル活動をしているのですが、会員募集を広報紙に掲載できますか？

A はい、掲載できます。広報「ふじみ」では「市民伝言板」というコーナーを設けて、市内で活動している団体・サークルの会員募集やイベント案内を掲載しています。

Guide Map

